

シラバス（授業計画）

学科名	動物管理科				コース名	夜間部 トリマーコース		
科目名	犬学					必修・選択必修の別	必修	
実施期	1年	前期	26 時間	後期	30 時間	授業時間数合計		56 時間
	2年	前期	- 時間	後期	- 時間	※授業45分を1時間とする。		
担当講師	奥野 亜実							
	実務経験	有	ペットショップ・トリミングサロンでの実務経験を活かし、犬の基礎的な知識から実際の現場で必要になる知識を伝える事で、現場のニーズに応えた指導が出来る。					
授業概要	犬の歴史や犬体名称・骨格名称をベースに、各犬種のスタンダード（犬種標準）を学ぶ。犬についての全般的な知識を幅広く学び、実習授業に活かす事を目的とする。後期からは主にJKCの登録頭数が多い犬種に焦点を置き、沿革から学ぶ事によって日本に多い犬種への理解を深め、トリマーとしての知識にする。					授業形式	講義	
到達目標	犬に対する全般的な知識を学ぶ事を目標とし、2年次のサロン概論への基盤を築く。授業内での学期末テストを実施することで取得した知識の到達を確認する。							
教科書・教材・服装等	最新犬種図鑑・ハンドリングマニュアル・グルーミングマニュアル							
授業計画時間数	授業内容							
1~2	JKCについて/犬に関する基礎知識							
3~4	基本的な犬の骨格・犬体名称について							
5~6	基本的な犬の骨格・犬体名称について							
7~8	犬種記号・トリミング用語について							
9~10	プードルのスタンダード解説（ケネル&ラムクリップに必要な名称など）							
11~16	JKCグループ分けや犬種の用途について							
17~18	犬の歯牙や鼻・目について①							
19~20	犬の歯牙や鼻・目について②/犬の尾の役割と種類							
21~22	犬の耳の能力・形状や種類について							
23~24	前期末テスト対策							
25~30	怪我や疾患について（対処法や予防）							
31~36	2022 JK C登録頭数1位~15位のスタンダード解説及びトリマーとして必要な知識							
37~38	その他主要な犬種のスタンダード解説及びトリマーとして必要な知識							
39~44	栄養学の基礎							
45~46	犬の繁殖学の基礎							
47~48	ドッグショーについて（DVD鑑賞及びシステムの解説）							
49~50	後期末テスト及び答え合わせ							
51~56	1年間の総復習・2年次の学びについて							
成績評価方法	・出席率				定期試験	○	筆記試験	
	・定期試験						実技試験	
	・平常点（提出物・授業参加意欲など）						実施しない	
成績評価基準	A評価	出席率90%以上・定期試験（90点以上）・平常点 優れている						
	B評価	出席率85%~89%以上・定期試験（70点~89点以上）・平常点 普通						
	C評価	出席率80%~84%以上・定期試験（60点~69点以上）・平常点 やや劣る						
	F評価	C評価の基準を満たしていない場合						

シラバス（授業計画）

学科名	動物管理科				コース名	夜間部 トリマーコース	
科目名	グルーミング実習				必修・選択必修の別	必修	
実施期	1年	前期	206 時間	後期	210 時間	授業時間数合計 ※授業45分を1時間とする。	416 時間
	2年	前期	- 時間	後期	- 時間		
担当講師	木村 光太						
	実務経験	有	トリマーとしての長年の経験を活かし、犬の基礎的な知識から実際の現場で必要になる知識を伝える事で、現場のニーズに応えた実践的な指導が出来る。				
授業概要	ブラッシングからシザーリングまでの作業を反復練習する事によって、確実にスピードのある技術を身に付ける。レッスンドッグを使用することにより、シザーの技術向上を目指す。後期は犬種によるクリッピング、シザーリングの違いについてデモを通して学び、実際に作業する事によって身に付け、理論から応用までを幅広く学ぶ。					授業形式	実習
到達目標	ペットカットの知識とグルーミング技術の習得を中心に、道具の使い方や犬の扱い方等の基礎技術を学ぶ。前期終了時に前期の授業の確認を行い理解度を図る。またシザーリングに対しての基礎的な知識や技術習得目標とする。後期は、シザーリングを中心に反復練習をし、様々な犬種・毛質に応じたシザーリングの習得を目標とする。						
教科書・教材・服装等	グルーミングマニュアル・ハンドリングマニュアル・最新犬種図鑑・レッスンドッグ						
授業計画時間数	授業内容						
1~7	初回授業・今後の授業の流れ・成績評価について						
8~15	基本的な道具の使い方・犬の扱い・ブラッシング・コーミングデモ/実践						
16~18	爪切り・耳掃除デモ						
19~30	爪切り・耳掃除・ブラッシングの実践						
31~45	爪切り・耳掃除・ブラッシングの反復練習・シザー練習・カットの実践						
46~52	シャンプー・ブローデモ/実践						
53~63	シザーリングデモ・実践（レッスンドッグ）						
64~78	クリッピングデモ・グルーミング～クリッピングの反復練習						
79~81	シザーリング実践（レッスンドッグ）						
82~89	グルーミング・クリッピング						
90~92	生体でのカットデモ（足周り）						
93~104	反復練習						
105~110	ベアカット顔デモ（レッスンドッグ）						
111~114	胴抜き・足バリデモ（生体）						
115~202	ペットカット反復練習						
203~206	ベアカット完成（レッスンドッグ）						
207~210	前期復習						
211~413	ペットカットの反復練習						
414~416	グルーミングテスト						

成績評価方法	・出席率		定期試験		筆記試験
	・実技確認テスト				実技試験
	・平常点（技術習得度・授業参加意欲など）			○	実施しない
成績評価基準	A評価	出席率90%以上・実技確認テスト80点以上・平常点 優れている			
	B評価	出席率85%～89%以上・実技確認テスト75点～79点・平常点 普通			
	C評価	出席率80%～84%以上・実技確認テスト70点～74点・平常点 やや劣る			
	F評価	C評価の基準を満たしていない場合			

シラバス（授業計画）

学科名	動物管理科				コース名	夜間部 トリマーコース		
科目名	自己理解(&就職ガイド)				必修・選択必修の別			必修
実施期	1年	前期	13 時間	後期	- 時間	授業時間数合計		13 時間
	2年	前期	- 時間	後期	- 時間	※授業50分を1時間とする。		
担当講師	就職担当							
	実務経験	無	学生用LIFOライセンス講座を受講					
授業概要	<p>個人が協調しあう「社会」にできるために、まずは自分自身を知る自己理解が重要です。</p> <p>この自己理解がしっかりできていれば、自身の進むべき方向性が把握でき、他者との協調がよりスムーズになります。そこでこの科目では下記3点を目的とし、1年生前期で自己理解を深めます。</p> <p>①自己理解の3つの方法を身につけ、人間力の土台となる自己理解の能力と自信を高める。</p> <p>②自分の個性について、より広くより深く理解する。</p>					授業形式	講義（オンデマンド配信）	
到達目標	<p>自分の強みを知り、学生生活や人間関係、将来の仕事などで役に立つ「自分だけの必勝法」を見つけます。</p> <p>具体的に授業を通して以下のようなことができるようになります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友人や苦手な人との付き合い方が分かり、人間関係がスムーズになります。 ・自分の長所が自己分析でき、就職活動やアルバイトの面接などに役立ちます。 ・勉強や自己啓発のより良いやり方・進め方がわかり、今までよりも成果が上がります。 							
教科書・教材・服装等	<p>LIFOテキスト（株ビーコンラーニングサービス）2,160円</p> <p>個人レポート（株ビーコンラーニングサービス）540円</p> <p>質問紙（株ビーコンラーニングサービス）1,080円</p>							
授業計画時間数	授業内容							
1	自己理解の大切さと難しさの理解							
2	自分自身をより深く理解する 実習「ライフライン」記入							
3	客観的に自分を理解する（LIFO診断）							
4	LIFOの基本的考え方の理解 4つのスタイルの具体的理解							
5	自分の強みを確認する① 4つのスタイル、それぞれの強みを発揮した時の行動例							
6	自分の強みを確認する② 自己分析シート							
7	自分の強みを確認する③ LIFO個人レポート返却							
8	他者からの指摘（ポジティブシャワー）							
9	自分の強みを確認する④ 各スタイルの強みと持ち味 自己分析シート提出							
10	自分の強みの使い過ぎに気づく							
11	応用実習「タワービルディング」							
12	強みを伸ばす方法（自分の使っていない強みの理解）							
13	自己分析シート完成・提出							
成績評価方法	・出席率				定期試験		筆記試験	
	・課題提出（自己分析シート、ライフライン）						実技試験	
	・平常点（提出物・授業参加意欲など）					○	実施しない	
成績評価基準	R評価	出席率80%以上・課題提出・平常点 優れている						
	F評価	R評価の基準を満たしていない場合						

シラバス（授業計画）

学科名	動物管理科	コース名	夜間部 トリマーコース				
科目名	(自己理解&)就職ガイド			必修・選択必修の別	必修		
実施期	1年	前期	- 時間	後期	15 時間	授業時間数合計 ※授業50分を1時間とする。	15 時間
	2年	前期	- 時間	後期	- 時間		
担当講師	就職担当						
	実務経験	無					
授業概要	動植物業界で求められる人材の育成。今後始まる就職活動に向けての必要な知識を身につけ、キャリアプランの構築を行う					授業形式	講義
到達目標	①自己分析を重点的に行い、文章化・表現化を出来るようにする②業種・職種・企業研究を行うと同時にキャリアプランを構築する③コミュニケーション能力の向上						
教科書・教材・服装等	就職活動用ファイル						
授業計画時間数	授業内容						
1	自己紹介、これから始まる就職活動に向けて						
2	白ファイルの説明と封入作業 働く意義						
3	今年度の求人と大手企業の説明						
4	自己PRの作成方法とLIFOの振り返り						
5	自己PRの基本構築。						
6	自己PRの作成。						
7	業界・業種志望理由の基本構築。						
8	業界・業種志望理由の作成。						
9	履歴書の書き方						
10	身だしなみチェック・履歴書作成						
11	求人票の見方						
12	社会保険について						
13・14	企業研究の仕方						
15	レポート提出、今後の流れ、ISの心構えとフィールドワークについて						
成績評価方法	・出席率			定期試験		筆記試験	
	・期末レポート提出					実技試験	
	・平常点（提出物・授業参加意欲など）				○	実施しない	
成績評価基準	R評価	出席率80%以上・提出物・平常点 優れている					
	F評価	R評価の基準を満たしていない場合					

シラバス（授業計画）

学科名	動物管理科	コース名	夜間部 トリマーコース				
科目名	コミュニケーション				必修・選択必修の別	必修	
実施期	1年	前期	14 時間	後期	14 時間	授業時間数合計 ※授業45分を1時間とする。	28 時間
	2年	前期	- 時間	後期	- 時間		
担当講師	木村 光太						
	実務経験	無					
授業概要	社会人として必要な知識やコミュニケーション能力を学校生活を通じて会得していく。					授業形式	講義
到達目標	社会人としてのビジネスマナーやコミュニケーション能力を身に付ける。						
教科書・教材・服装等	無し						
授業計画時間数	授業内容						
1	学校生活について①						
2~3	専門学校生としての心構え、学校生活における目標設定						
4~5	挨拶と返事の仕方、お辞儀の仕方や身だしなみ・氏名等情報の確認						
6~7	学校行事についてのディスカッション						
8~9	学校行事についてのディスカッション						
10~11	学校行事についてのディスカッション						
12	敬語表現や使い方						
13~14	まとめ						
15~16	学校生活について②						
17~18	学校行事についてのディスカッション③						
19~20	学校行事についてのディスカッション④						
21	プレゼンテーション例						
22~27	プレゼンテーションと振り返り						
28	総まとめ						
成績評価方法	・出席率				定期試験	筆記試験	
	・平常点（提出物・授業参加意欲など）					実技試験	
						○	実施しない
成績評価基準	R評価	出席率80%以上・提出物・平常点 優れている					
	F評価	R評価の基準を満たしていない場合					